

浄化槽工事写真注意点

項目		チェックポイント	確認欄
全ての写真		工事表示板を立てて、必要事項が記載されている スケール使用時は寸法や深さを工事表示板に記載する	
1.	着工前	浄化槽設備士が設置予定場所で標識看板を表示していること。 (標識看板が読み取れない場合、拡大写真を添付)	
2.	掘削状況	掘削、床付けの深さが分かること(スケール使用) 工事表示板に深さを記載	
3.	※崩落防止状況	崩落対策(オープンカット・土留め等)の状況 ※実施の場合	
4.	基礎工事	基礎碎石のつき固め作業、碎石の厚さが分かること(スケール使用) ※碎石厚は100mm以上とする	
		基礎コンクリートの配筋状況	
		基礎コンクリートの養生後、コンクリート寸法(縦×横×厚さ)が分かること(スケール使用) ※PC板使用時も寸法写真添付	
5.	据付前浄化槽本体写真	本体の名称・型式の分かる	
6.	a. 本体の据付・水張り ※中間立会いを実施	水準器等で浄化槽設置の水平が確認できること 注水ホースとともに水張状況が分かること	
	b. 水締め・埋戻し	注水ホースとともに水締め状況が分かること つき固め状況が分かること	
7.	※支柱工	駐車場利用などで支柱工が必要な場合のみ添付	
8.	上部スラブ配筋	配筋状況	
9.	上部スラブ打設	コンクリートの養生後、コンクリート寸法(縦×横×厚さ)が分かること(スケール使用)	
10.	かさ上げ	完成時、かさ上げ高が分かること(スケール使用)	
11.	※ポンプ槽設置工	放流ポンプ槽を設置する場合、2個以上設置していることが分かる写真を添付	
12.	ブロワ設置状況	ブロワの写真	
13.	※敷地内処理装置	敷地内処理装置を設置する場合は、施工中、完成後の写真を添付	
14.	完成写真	浄化槽の上部及び周辺状況が分かること 残土処分や片づけ等がすべて完了していること	

注意点

1. 撮影は必ず工事表示板を立て、工事場所・施主氏名・施工年月日・施工状況・工事業者名を記載する
2. スケールを示すものについては、判読できるよう撮影距離に留意し、測定値を工事表示板に記載する
3. 浄化槽設備士が工事を実地に監督する(浄化槽法第29条)

※不備があった場合、補助金の交付を受けられない場合がございますので、
提出写真については遺漏のないようお願いいたします。